

# 高齢者福祉の拠点 「横雲荘」

医療技術の進歩、出生数の減少などにより、高齢社会が急速に訪れようとしています。横越村の高齢者福祉はどのように行われているか主な活動状況をお知らせします。

老人福祉法では六十五歳以上の人を高齢者として位置づけていますが、高齢者とはいつでも、健康でまだ現役で働きつづけている人、他人の介護無しでは生活できない人と様々です。「横雲荘」は高齢者福祉の拠点として利用されています。



## 安らぎと憩いを求めて

老人福祉センターは、浴室や休憩室があり、日頃の疲れを癒したり、交流の場として利用されています。

昨年五月からは、高齢者を対象として横越地区以外の利用者の送迎も始めました。集落ごとに二週間に一度の割合でマイクロバスが運行されています。



## 生きがいを求めて

余暇を生かした生きがい作りのための活動拠点として様々に利用されています。

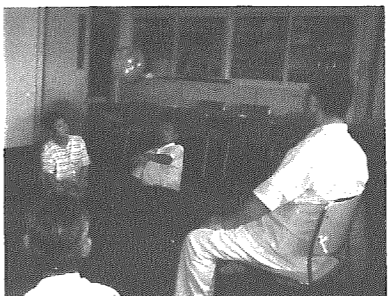
「手工芸サークル」や「陶芸教室」、「ゲートボール」など趣味の団体のほか、村内公共施設の樹木の管理を行う「緑のボ



ランティア」も活躍しています。

## 機能回復を目指して

脳卒中後遺症などを対象に退院後のリハビリ活動を支援するため、「機能訓練事業」が行われ十二人が参加しています。損なわれた機能をゲームや趣味活動を通じての訓練、気分転換のための日帰り旅行などが行われています。



## デイ・サービス事業

体の弱いお年寄りや寝たきりのお年寄りをリフトバスで送迎し、デイ・サービスセンターに日中お預かりし、入浴、給食、機能回復訓練、健康チェックなどをを行っています。

利用料は一日当たり千円程度で現在二十七人の方が利用しています。



## 在宅福祉サービス事業

身の回りの世話などを手伝ってもらいたいときは家庭を訪問して次のようなお世話をします。

ムヘルパーが5人います。

入浴や通院介護、病院との連絡、掃除、洗濯、買い物、食事のお世話やそのほか必要な家事や介護を行います。

利用料は世帯の所得にもよりますが、一時間当たり九百円程度で、現在三十九人の方が利用しています。

また、介護者が病気や都合で一時的に介護が出来なくなるときには特別養護老人ホームなどで短期にお世話する制度があります。

## そのほかの在宅福祉支援事業

介護のために必要な次のような日常生活用具についても給付や貸与する制度もあります。

マットレスや浴槽及び湯沸器、エアーマット、特殊寝台、ポータブルトイレ、歩行器、車椅子など。



また、寝たきり老人のいる家庭には布団乾燥機を給付しています。そのほか、医療費の助成、身体障害者手帳の交付、常に介護を受けている方は特別障害者手当てが受けられるほか、税金の控除制度もあります。

## 一人暮らしの高齢者への福祉

身の回りの世話などを手伝っ

## 詳しいお問い合わせ

制度やサービスについて、詳しいことは役場保健福祉課福祉係または、民生委員におたずねください。

## 村社会福祉協議会 職員募集

- ▼職種及び人員  
ホームヘルパー兼寮母 2名
- ▼受験資格 昭和30年4月2日～昭和50年4月1日までに生まれた者で高等学校卒業程度の学歴を有する者。
- ▼申込期限 3月17日
- ▼試験日 3月27日
- ▼場所 横越村役場
- ▼試験科目 作文、面接
- ▼採用予定日 4月1日
- ▼問い合わせ・申し込み  
村社会福祉協議会  
☎38514321

